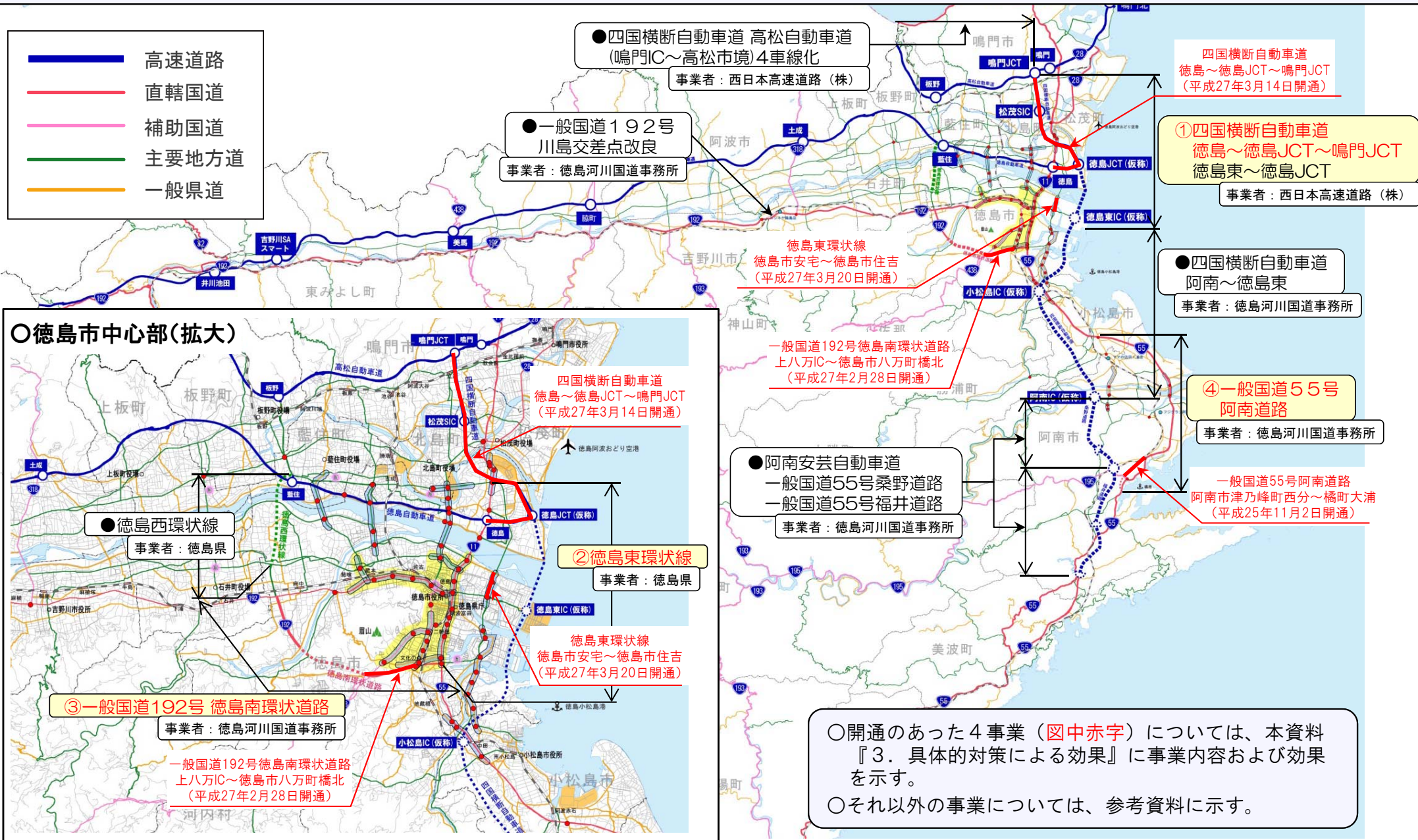


2. 具体的対策の実施状況

2. 具体的対策の実施状況（道路整備）

- 平成26年度(H27.1)に渋滞緩和の効果が期待される道路整備を具体的対策として位置づけ。
- 平成26年度末までに「四国横断自動車道徳島～徳島JCT～鳴門JCT」の開通や「徳島東環状線」「一般国道192号徳島南環状道路」「一般国道55号阿南道路」の一部が開通するなど各事業主体で事業を推進。



2. 具体的対策の実施状況（交通需要マネジメント）

- 交通需要マネジメントとして、渋滞緩和への効果が期待される交通需要マネジメントを具体的対策として位置づけ。
- 各事業主体で継続して対策を実施するなか、新たな対策として「高架下利用型パーク&バスライドの対象路線拡大」や「渋滞発生時間帯回避マップの公表」を実施。

